

「女性の働く」と「市内企業の職場環境改善意識の醸成」双方にアプローチ

地域の課題 令和2年からの5年間で約430人の転出超過が生じており、特に若年層の就職を契機とした転出が集中している。市内企業アンケートに回答した約9割が求人・採用活動を課題と感じ、人材確保やマッチング支援を求める声が多い。また、子育てと両立しやすい企業の認知や魅力発信が不足している。

数値目標・KPI 地元企業の成長のための徹底支援を政策に掲げ、消滅可能性都市からの脱却に向けて社会動態の改善、特に「女性の働く」に改めて取り組むことで、市内企業における「働きやすさ」の充足を目指し、従業員満足度の向上及び生産性の高い職場環境づくりを実現する。



主な取組内容

- ・総合政策部局と経済部局が連携し、求職女性及び市内企業向けにアンケート調査を実施
- ・女性の自己効力感の向上とキャリアアップを目的とした女性のキャリアリスタート支援事業の実施
- ・企業の職場環境づくりや人材育成への意識向上を促すとともに、女性を含む多様な人材の採用・定着に向け市内企業向け研修会を実施（一部労働局から講師派遣）
- ・市内企業の魅力発信と就業機会確保のため若者向け就業イベントの実施
- ・子育て中の女性の就業機会確保のため民間会社と連携し、企業説明会を開催
- ・くるみん・えるぼし認定等取得企業促進に向けた市内企業へのヒアリング実施

スケジュール・予算

令和7年度は、一部の取組において新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）を活用して実施した。令和8年度は、令和7年度と同様に取組を継続して進めるとともに、事業の振り返りや分析を行い新たな取組を検討する。